

11月定例会議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

総件数 15件

(内訳)

No.1 四日市市ふるさと応援寄附金「感謝の気持ち」贈呈経費(補正予算)について・・・2件

No.2 四日市市放課後児童健全育成事業の設備及び

運営に関する基準を定める条例の制定について(議案第69号) …… 5件

No.3 芸術文化活動の場づくり事業(旧三浜小学校整備に係る設計業務委託)

(補正予算)について・・・3件

No.4 四日市公害と環境未来館条例の制定について(議案第75号)・・・2件

No.5 旧東橋北小学校整備に係る設計業務委託(補正予算)について・・・3件

*住所、名前、電話番号については、事務局で把握しております。

*合計8人 ・男性 3人 (内訳：60歳代2人、70歳以上1人)
・女性 5人 (内訳：40歳代3人、60歳代2人)

*ご意見件数 4件…1人、3件…1人、2件…2人、1件…4人

11月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

No. 1 四日市市ふるさと応援寄附金「感謝の気持ち」贈呈経費（補正予算）について	
総務常任委員会	<p>1</p> <p>寄附をしていただく方はありがたいとは思いますが、以前にもあったかと思いますが、1世帯にいくらかの金券をくばり、四日市市（地元）の商店街等で使ってもらい市全体の活性化につとめてはどうでしょうか？</p> <p>わが町にはスーパーというものもなくなり、老人には優しくない街になってしまったという現実があります。各町の発展ひいては四日市市への発展にもつながっていくと思います。四日市は名古屋にも行きやすい場所がら、四日市にお金を落とす場が少なくなっていると思いますので、もっと四日市へ買い物に行きたくなるような街づくりをお願いします。（女性・40歳代）</p>
	<p>2</p> <p>“ふるさと納税”については、地域社会への関心、愛着が薄れている感じがある中で、四日市市民のために、地元出身の力のある方が、納税の形で応援頂くことは、かねてからの敬意と感謝の気持ちでいましたが、ご協力の心の広がりに対する「感謝の気持ち」増額補正については、感謝の気持ちを込めて賛意を表します。</p> <p>この制度は、市民にはまだ認識が薄い感じがあり、自治会、PTA等の地域組織を通じて更なる広報、周知をお願いします。（男性・70歳以上）</p>

11月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

No. 2 四日市市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について（議案第69号）	
1	<p>1. 行政が「学童保育」に対して関わりを持って頂くため、「本件の条例を制定すること」は意義があり有難いことです。</p> <p>2. 学童保育は「子育て支援策」の大きな柱として「働くお母さんから大変喜ばれている制度」です。</p> <p>3. しかしながら、現実問題として、「希望者の全員の児童が入ることが出来ないため」、「学童の就学時から、働くことを中断せざるを得ないお母さんが多数あり」大変困っています。 また、働くことが出来ないため住宅ローンの返済等、経済的な負担が増え困っています。</p> <p>4. このため、この機会に本制度の「児童の集団規模：概ね40人までとする」基準を見直し、「希望者の全員が入れる」制度にして頂く事を切望いたします。（地域の会議で、常に、お母さん方からそのような要望も出ています。）</p> <p>5. 四日市市としても、「子育て支援策」の重要な施策として、「学童保育の希望者全員の入園に尽力頂き」、「働きたくても、働くことが出来ないためのお母さん方の切実な希望」の実現のため是非、特段のご支援をお願いいたします。 （男性・70歳以上）</p>
2	<p>女性の社会参加、児童の健全育成、少子化、学力不振等の理由で、学童保育事業に賛成であり、条例化を進めることはいいことである。ただ気がかりは、四日市市は全くの民設・民営である。県内他市の状況はどうか？半民設・民営のところもあるのではないかと（津市…今はどうか把握していないのだが）</p> <p>市の条例化がなされていない今、未設置地域は3カ所とのこと。これは父母の必要性になせるわざであり、四日市市民の要望のあらわれであろう。それなのに、国・県・市の補助金だけですませているのは市政としてはいかがであろうと疑問を感じる。</p> <p>さて、条例のことだが、きめ細かく細部にわたって規定していることは大変良いことだが、条例違反した時、あるいは条例を守れなかった時の市の対応策がかかされていない。補助金を返すあるいは学童を閉鎖する等の条例化がうたわれていない。いかに子どものために使うといっても補助金は税金。返還という考えより、より健全になるような対策、条例化が必要ではないか。</p> <p>そこで出てくるのが民設・民営の壁であろう。予算も厳しいおり、公営は無理でも半分ボランティアとして事業に参加する人はいないのか。元小学校教員などの利用を積極的に活用する方策を考えてはいかがかと思う。（無償で議会モニターがあるのだから、できるはず）（男性・60歳代）</p>
3	<p>次の様な点で、解り難いように思いました。</p> <p>1 対象児童について</p> <p>(1) 「就業等のために保護者が不在」ということについて、「等」の意味については、労働以外の、病気、事故など、類似、関連の理由による不在との間に不公平等が生じないか？バランスをどう取るか？</p> <p>(2) 「施設設備面の安全基準」についての定めが不明確に思います。どの程度の指針になっているのか？</p> <p>(3) 入所児童については、「学校で求められる家庭学習など」は、どの様に指導されるのか？第2の学校になるのではないのか？</p> <p>2 国、県、市の運営補助金の他に「職員の必要経費等」の負担は予想されないか？公費と私費の分担は、どの様になっているか？（男性・70歳以上）</p>

教育民生常任委員会

4

四日市の学童保育は、もっと進めていくべきである。
 若者の雇用形態が厳しくなっている現在、夫婦共働きをせざるをえない家庭が多くなっている中で、学童保育の整備をしっかりして予算を組むことは急務であると思う。できる限り保護者の経営に関わる負担を減らし、市として学童保育を支えていってほしい。場所も児童館のようなところでゆっくりおやつを食べたり、くつろいだりできる場所があったらいいと思う。そのため、学童保育所に対する補助金をもっと多くしてもよいのではないかと思う。
 設置形態もばらばらであるし、学童保育に対する指導員の考え方もいろいろあると思うので、その方向性をもう少し明確にしていくべきではないだろうか。
 おじいちゃん、おばあちゃんのボランティアをもっと活用していてもよいと思う。
 (女性・60歳代)

5

初めてメールします。
 市内学童保育所で運営委員長をしている者です。
 26年度も継続して四日市学童保育連絡協議会に加入し定例会に出席していますが、議題は27年度の条例について主に話し合われています。
 こども未来課の担当者の方も連絡と連絡を密にいただき、四日市の学童について共に悩み改善の糸口を探していただいていると思います。
 しかし、意見交換会に出席した際、学童と市の対話を聞いていると、国の示すものと各学童が抱える悩みとの間には、ズレというか悩みと改善の内容が一致していない印象を受けました。
 国は指導員の質の向上をメインに考えた内容を提示し、しかし未だに学童の悩みは指導員の確保や児童数の増減に運営自体左右される日々…
 指導員や学童の質の向上は大事だと私も思います。
 でもただでさえ定着率の低い指導員という仕事に対して課せられた課題(研修)は、あまりにも指導員の精神面での負担が大きいように思います。
 うちの学童に限っては、主任副主任は条例の方向性を前向きに受け止めてしてくれているようですが、他の学童さんはまず指導員の確保や定着にまだまだ悩みがあります。
 意見交換会で出席していた他の学童さんから、児童数に対する指導員の配置人数が確保出来なかった場合、不足を補う手立てはあるのか？という質問に市は、臨時的に市の人間を補充して保育に支障のないように対応するような回答をされましたが、そうになると、足りないと言えれば市がなんとかしてくれる、という考えになりがちで、なかなか指導員を探す努力がなされないのでは？とあくまで個人的に危惧をしています。
 指導員登録制度で指導員を探す努力はするものの、なかなか雇用に至らないのは事実。
 うちも来週の登録制度には出席します。
 うち他は他の学童さんに比べると、指導員の数や施設面で恵まれている方だと思います。
 でも他の学童さんはまず指導員の確保から始まり、常勤指導員をこの先定着してもらうために運営側が最大限努力しても、条例に添った指導員研修が重荷になり、そこまでして指導員を続ける意思を指導員自身が持てなかった場合、また辞めてしたい結局堂々巡りになるのでは…？
 学童が求めるものは、安定した運営(金銭面)と指導員の確保で、それがないと安心安全な保育は成り立たないのは重々承知しています。
 だからこそ指導員の質の向上を目指しているのも理解していますが、国の理想とする学童保育と、末端の学童が抱える悩みは、まだ確定ではないにしろ、今まで提示されてきた条例案との間には埋めきれないものがあるように思います。
 なかなか文面では伝えきれないことがたくさんあり、言葉の取り違えがあると残念なのですが、なんとか学童の現状をお伝えしたいと思いメールします。
 あくまで個人的な見解が多いですが、今年度も残りわずかになってきましたので、27年度の方向性をどうか多くの学童にとって負担や不安の少ないものとなり、救われる学童が多い内容となるよう願っています。

11月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

No. 3 芸術文化活動の場づくり事業（旧三浜小学校整備に係る設計業務委託）（補正予算）について	
産業生活常任委員会	1 <p>塩浜地区の活性化について、どの程度の集客力、地元活用度があるか？問題は、集客、運用力であり、運営組織、予算規模、利用団体との関係がある。具体的な事業、活動等に関する計画内容の提示がほしい。</p> <p>四日市市は、地震、雷、火災に加えてコンビナート災害が想定され、自然、産業の両面の災害の種別に応じた防災学習（体験的）施設が必要です。</p> <p>今は、先進他府県の見学程度です。小中学生や住民が、身近で、気軽に防災学習できる場所がとれないか？出前講座では、対応が難しいと思います。</p> <p>（男性・70歳以上）</p>
	2 <p>*多くの議案についてもそうなのですが、背景を知らない人にも分かるような資料に、可能な限りして欲しいです。</p> <p>*ふたつの旧小学校の整備については、計画の妥当性が資料からは分かりませんでした。創作学習ゾーンなどの案が選ばれた経緯、予算の中身とその妥当性（相見積もりや他の例での価格、市全体の予算から見て支出する必然性があるか、など）、施設完成後の運営計画・運営見通し（稼働率など）などが適切か、必要性を含めて判断して頂きたいです。</p> <p>旧東橋北小学校の方については（出生数は減っているのでは？という中で）、幼保一体化園が必要なことを、判断して頂きたいと思います。</p> <p>旧校庭・体育館を子供たちの遊び場にしたらと思います。（私自身が住んでいるところでは、ボールをあちこちに飛ばしたり、子供の道路遊びに迷惑しています。）</p> <p>（女性・40歳代）</p>
	3 <p>基本構想は多くの市民より切望されているものに基くとより活用される結果となり税金が活かされると思います。一部の人の漠然とした思い付きを取りいれては、無駄使いに終わる気がしてなりません。基本構想は人任せにせず、しっかり、じっくり、優先順位・需要確認に基づき作っていただいているとは思いますが。</p> <p>介護施設として使用 庭は特に作らず。 校庭は一部駐車場としつつ・近隣子供の普段の遊び場・中高齢者のちよくちよく使いのグラウンドスポーツ場・スポ少、クラブチームの練習場・ドッグラン（特定日）・季節の催し（祭り等）として利用できるようにする。</p> <p>介護施設利用者に活気を提供できる。子供の遊びの見守りが期待できる。</p> <p>*ドッグランが利用できる日には糞始末や無駄吠え等の解決に向けて、マナーアップ、しつけの意見交換、ペット友達づくり等市民交流の場につなげる。</p> <p>関連事項として *防災倉庫を増やしているようですが、跡利用に限らず学校の空き教室を倉庫代わりにして、非常食品などの保管場所にする。年1回（2年に1回等）その食品を給食に利用、在庫更新を行う。防災用品はあちこちに保管した方が役に立つと思います。 養子縁組待ちのペットの居場所をつくる。 介護施設で犬が人気と聞きました。（女性・60歳代）</p>

11月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

No. 4 四日市公害と環境未来館条例の制定について (議案第75号)	
都市・環境常任委員会	<p>1 四日市公害の歴史と教訓を次世代へ伝え、学んだ教訓を広く内外へ発信する拠点ができることは、四日市市に住んできた者にとって、喜ばしく、やっとできた！という想いです。</p> <p>条例案の第3条(6)に、「前各号にかかげるもののほか、環境未来館の設置目的を達成するために必要なこと。」とありますが、つぎのような提案(意見)は如何でしょうか。</p> <p>「四日市公害の中心地は、塩浜であり、第1コンビナートの周囲に『塩浜街道(県道6号線)と市道(石原大治田線)』があります。この道は、戦争当時から、街路樹を植え、爆弾に倒された後に植え足し、“塩浜公害”と言われて植え、四日市公害のオキシダント、公害スモッグで植え足し、行政、企業、住民の協働で作りに上げてきた道です。この道は、第1コンビナートのプラントが見え、その周囲をめぐることができます。この道を整備し、四日市公害と環境未来館の『屋外展示(来館パスの)』としてはどうでしょうか。大気は、目に見せることはできませんが、公害克服の力になったのは、緑の木々です。塩浜駅から徒歩でも行けます。これにより、公害克服と未来への指針が示せると思います。」(男性・70歳以上)</p>
	<p>2 施設としてスペースとも立派なので、次世代に伝えて行くとしても、維持管理の費用はどれくらいかかるのか、ずっとその費用がかかると次世代に負担をかけるのではと思います。(女性・60歳代)</p>

11月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

No. 5 旧東橋北小学校整備に係る設計業務委託（補正予算）について	
予算常任委員会	1 <p>4階 子育て世代等交流の場、児童館としての活用について、「子育て支援の機能を中心とした複合施設として」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんや幼児の行き場がなかなかありません。アパートやマンションの狭い場所で子育てをしているお母さんもほっとできる場所、赤ちゃん、幼児もくつろげるスペースが望まれます。おむつを替えるゆったりとしたトイレ、赤ちゃん、幼児が遊べるような遊具がある冷暖房のきいた部屋、そして悩みごとに相談ののってくださるような支援員の先生。だれでも自由に行って自由に帰ってこられるような部屋、施設があるといいと思います。 子育ては大変な時です。障害があるか心配だったり、うまく育ってきているか不安だったり、予約すればそんな相談にものっていただけるような先生もいてくださるといいと思います。 (女性・60歳代)
	2 <p>*多くの議案についてもそうなのですが、背景を知らない人にも分かるような資料に、可能な限りして欲しいです。</p> <p>*ふたつの旧小学校の整備については、計画の妥当性が資料からは分かりませんでした。創作学習ゾーンなどの案が選ばれた経緯、予算の中身とその妥当性（相見積もりや他の例での価格、市全体の予算から見て支出する必然性があるか、など）、施設完成後の運営計画・運営見通し（稼働率など）などが適切か、必要性を含めて判断して頂きたいです。</p> <p>旧東橋北小学校の方については（出生数は減っているのでは？という中で）、幼保一体化園が必要なことを、判断して頂きたいと思います。</p> <p>旧校庭・体育館を子供たちの遊び場にしたらと思います。（私自身が住んでいるところでは、ボールをあちこちに飛ばしたり、子供の道路遊びに迷惑しています。） (女性・40歳代)</p>
	3 <p>基本構想は多くの市民より切望されているものに基くとより活用される結果となり税金が活かされると思います。一部の人の漠然とした思い付きを取りいれては、無駄使いに終わる気がしてなりません。基本構想は人任せにせず、しっかり、じっくり、優先順位・需要確認に基づき作っていただいているとは思いますが。</p> <p>介護施設として使用 庭は特に作らず。 校庭は一部駐車場としつつ・近隣子供の普段の遊び場・中高齢者のちよくちよく使いのグラウンドスポーツ場・スポ少、クラブチームの練習場・ドッグラン（特定日）・季節の催し（祭り等）として利用できるようにする。 介護施設利用者に活気を提供できる。子供の遊びの見守りが期待できる。</p> <p>*ドッグランが利用できる日には糞始末や無駄吠え等の解決に向けて、マナーアップ、しつけの意見交換、ペット友達づくり等市民交流の場につなげる。</p> <p>関連事項として *防災倉庫を増やしているようですが、跡利用に限らず学校の空き教室を倉庫代わりにして、非常食品などの保管場所にする。年1回（2年に1回等）その食品を給食に利用、在庫更新を行う。防災用品はあちこちに保管した方が役に立つと思います。 養子縁組待ちのペットの居場所をつくる。 介護施設で犬が人気と聞きました。 (女性・60歳代)</p>